

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

国立国際医療センターでは、本センターで保管している画像位置照合情報と体表面誘導デバイスシステムに関する情報を収集し、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われる場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 体表面誘導デバイスを用いた全乳房接線照射放射線治療に関連するセットアップ精度評価

[研究対象者]

2025年4月1日～2026年5月14日までの間に、国立国際医療センター、乳がんの乳房温存術後の全乳房放射線治療を受けられた方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：治療前の位置照合画像と治療中の体表面誘導デバイスによる治療位置監視情報について通常の治療の実施時に取得した、治療前の位置照合画像（照射位置の確認に使用した画像）と治療中の体表面誘導デバイスによる治療位置監視情報（照射位置の監視目的で非放射線の可視光にて体の位置を認識する情報）を本研究における評価に利用します。

[利用の目的]

治療前の患者体位設定に体表面誘導デバイスを利用した場合の体位設定の精度および、治療中の体表面誘導デバイス上で認識する体表面上の認識位置の違いによる精度をそれぞれ評価することを目的としています。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2028年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 国土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 放射線診療部門 診療放射線技師長 長谷川真一

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 放射線診療部門 岩崎翼

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時～17時）

作成日：2026年 7月 22日

第 2.0 版